

令和6年度組織・機構改革（局再編成）の検討状況について

政策・総務・財政委員会
配 付 資 料
令和5年12月15日
総務局・政策局

1 趣旨

行政に求められる多様なニーズや政策課題に市民目線・スピード感を持って即応していくため、組織・機構の見直しを実施します。
令和6年度に向けては、3年後に迫る GREEN×EXPO 2027 の開催や脱炭素社会への移行、人口減少など、時代の大きな転換期を迎える中で、「都市の持続可能性、魅力あるまちづくりに向けた環境政策の推進」、「3つの市政方針※を推進する組織体制の構築等」を実現するための体制について、検討を進めています。

※「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」「横浜市中期計画 2022-2025」「行政運営の基本方針」

2 考え方

（1）都市の持続可能性、魅力あるまちづくりに向けた環境政策の推進

温暖化対策統括本部、環境創造局を再編するとともに、都市整備局、道路局から一部事業を移管し、3つの新局を設置します。

① 脱炭素と GREEN×EXPO 2027 を推進する新局の設置

関係部署を統合し、GREEN×EXPO 2027 の成功に向けた取組を加速するとともに、GREEN×EXPO 2027 を通じた脱炭素に関する市民への啓発・発信、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進

② みどり施策の推進と環境を保全する新局の設置

市民とともに創り上げてきた、横浜の魅力である公園やみどりを生かしたまちづくり・にぎわいの創出を推進するとともに、環境を保全する取組を推進

③ 下水道アセットマネジメントと流域治水を推進する新局の設置

激甚化する自然災害に対応するため、流域治水を推進するとともに、人口減少社会でも安定的にインフラを維持していくため、下水道のアセットマネジメントを推進

（2）「3つの市政方針」を推進する組織体制の構築と、施策の効果的な推進に向けた組織・業務移管

① 政策局政策部の再編、局名称の変更

- 「3つの市政方針-予算編成-予算執行-決算・評価」の一連の流れをデータに基づいて進めていく経営サイクルを確立するため、総務局から「評価制度に係る専任チーム」を政策部に移管します。あわせて、政策部を「経営戦略部門」、「データ経営部門」に再編します。
- 上記の経営サイクルの確立に向けた司令塔であること等を表現するため、政策局の名称を変更します。

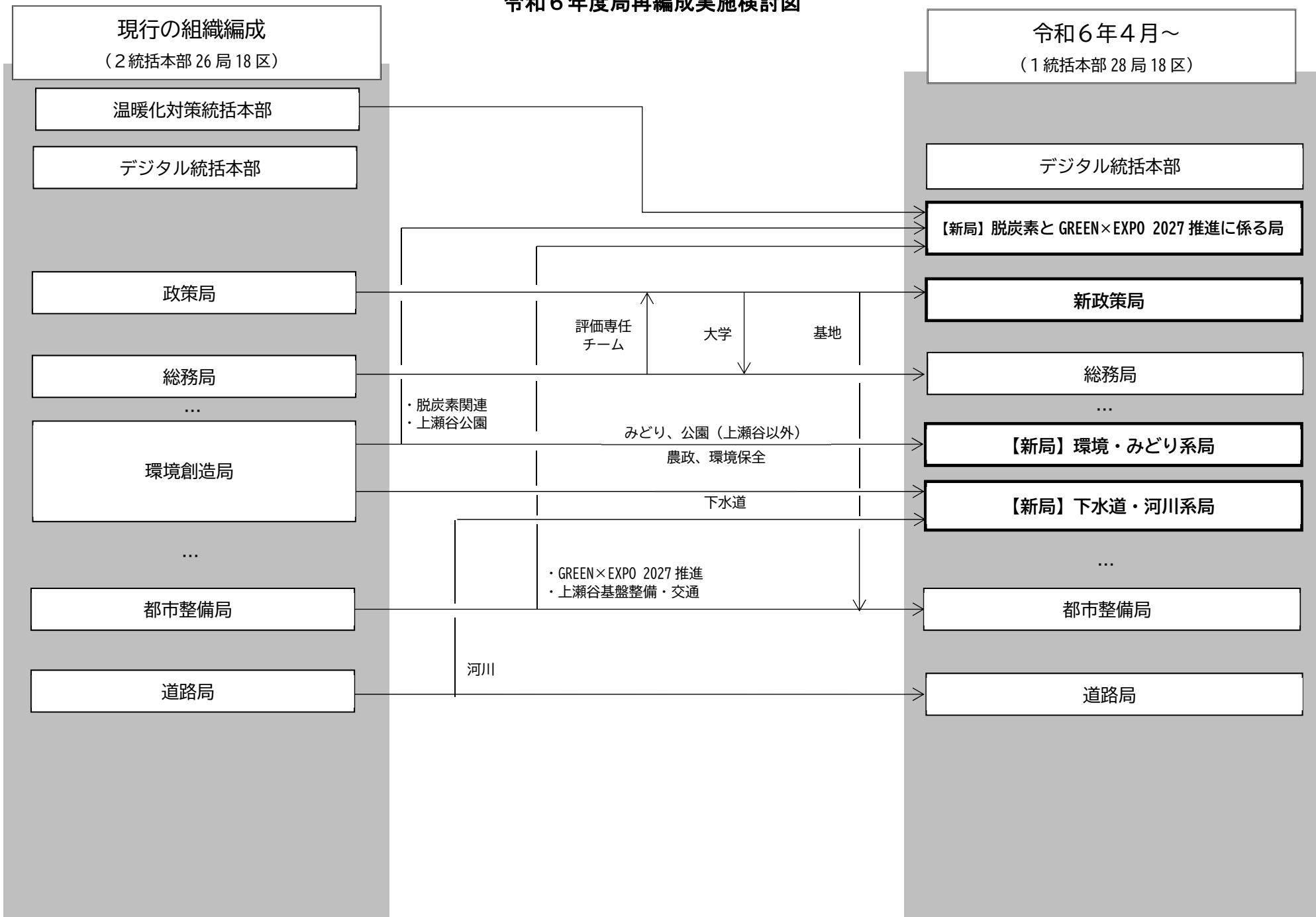
② 施策の更なる効果的な推進に向けた組織・業務移管

- 施策の更なる効果的推進のため、政策局から「基地対策課」を都市整備局に、「大学調整課」を総務局に移管します。

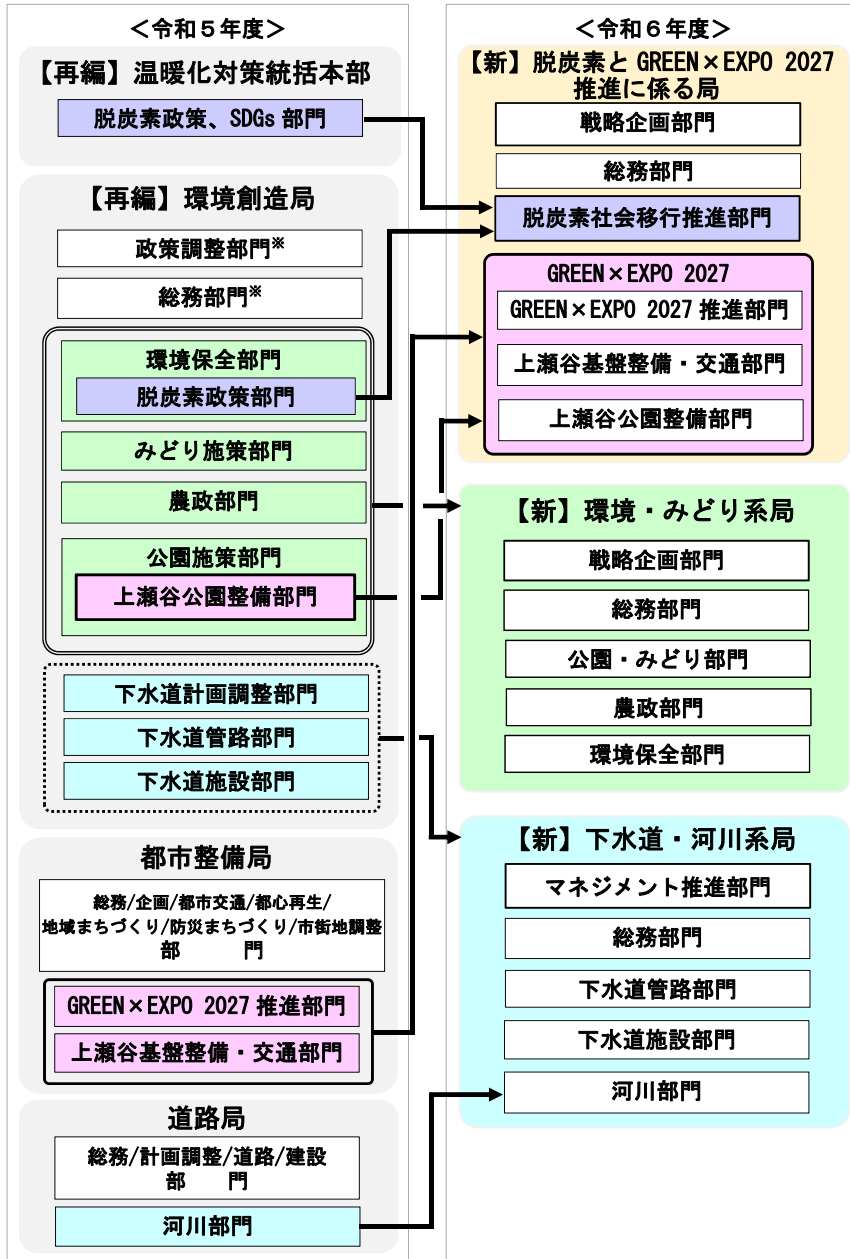
3 今後のスケジュール（予定）

令和6年1～3月	第1回定例会（事務分掌条例他、関係条例改正議案の提出）
同 4月	新組織の設置

令和6年度局再編成実施検討図



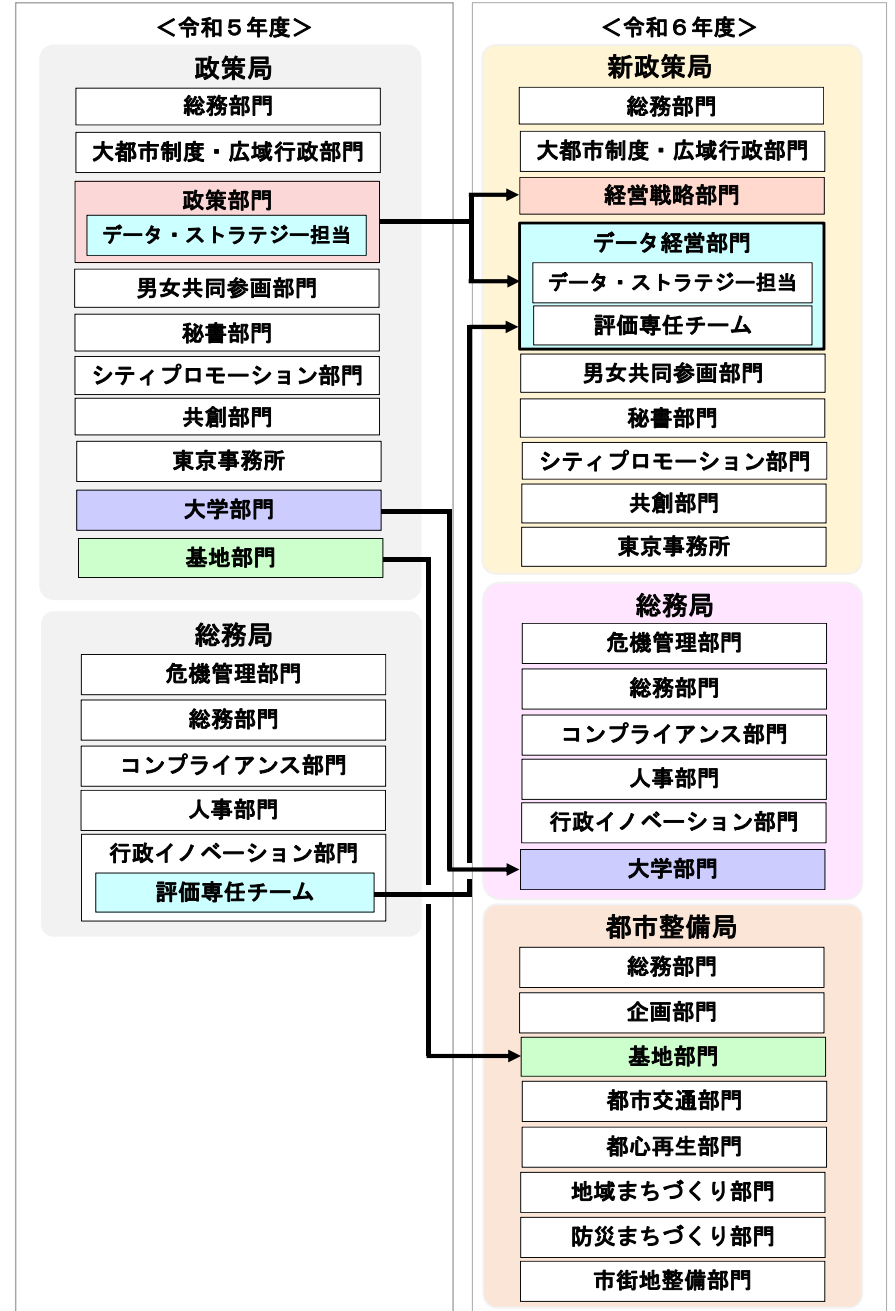
【再編案】都市の持続可能性、魅力あるまちづくりに向けた環境政策の推進



※環境創造局「政策調整部門」、「総務部門」は、環境・みどり系局の「戦略企画部門」・「総務部門」、下水道・河川系局の「マネジメント推進部門」・「総務部門」に再編します。

※大枠の内容を示したものであり、局内組織の体制については、今後更なる調整を進めます。

【再編案】3つの市政方針を推進する組織体制の構築等



※大枠の内容を示したものであり、局内組織の体制については、今後更なる調整を進めます。